

嘉悦大学	
歩み HISTORY	
過去から、そして未来へ	
	
明治36年 (1903年)	嘉悦孝が「私立女子商業学校」を開校
明治40年 (1907年)	麹町区土手三番町(現在の市ヶ谷駅前)に校舎を建築し、移転。「私立日本女子商業学校」に改称
大正8年 (1919年)	嘉悦孝が校長に就任。同時に「日本女子商業学校」に改称
昭和4年 (1929年)	「日本女子高等商業学校」を設置
昭和7年 (1932年)	麹町区富士見町に移転
昭和19年 (1944年)	「日本女子高等商業学校」を「日本女子経済専門学校」に改称
昭和25年 (1950年)	「日本女子経済短期大学」を新たに設置
昭和57年 (1982年)	「日本女子経済短期大学」を「嘉悦女子短期大学」に改称。同時に東京・花小金井キャンパスに新校舎を落成し移転
平成5年 (1993年)	「嘉悦女子短期大学」に経営情報学科を増設(4月)。嘉悦学園創立90周年記念式典を挙(10月)
平成8年 (1996年)	英国・ケンブリッジ大学マレーエドワーズカレッジ(当時ニューホールカレッジ)敷地内に「嘉悦ケンブリッジ教育文化センター」を竣工
平成13年 (2001年)	「嘉悦大学経営経済学部経営経済学科」を開学。同時に「嘉悦女子短期大学」を「嘉悦大学短期大学」に改称
平成15年 (2003年)	嘉悦学園創立100周年を迎え、記念式典を挙
平成17年 (2005年)	「嘉悦大学経営経済学部」に経営法学科を開設。「嘉悦大学短期大学」の経営情報学科をビジネスコミュニケーション学科に名称変更
平成22年 (2010年)	「嘉悦大学大学院」ビジネス創造研究科ビジネス創造専攻(修士課程)開設
平成24年 (2012年)	「嘉悦大学ビジネス創造学部」ビジネス創造学科を開設。「嘉悦大学大学院」ビジネス創造研究科ビジネス創造専攻(博士後期課程)を開設
平成25年 (2013年)	嘉悦学園120周年を迎える。「110年マイルストーンに、新たな一歩を」をテーマに、特色ある教育型イベントを実行
令和5年 (2023年)	嘉悦学園120周年を迎える。タグライン「実学を120年。『経営経済』のKAETSU」を制定



学長 森本 孝氏
もりもと・たかし ●慶應義塾大学経済学部卒業。慶應義塾大学経済学研究科後期博士課程単位取得退学。修士(経済学)。平成4(1992)年、嘉悦女子短期大学(現・嘉悦大学)に就任。平成25(2013)年より経営経済学部教授。令和2(20)年4月より経営経済学部長。令和5(23)年4月、学長に就任。専門は経済学史、経済思想史。

いるのはマーケティング力、あるいは顧客を理解して商品・サービスを提供する力ではないかと考えているからです。ビジネスの身近な例として消費財の売買を思い浮かべる学生が多いことも、実際に一番人気が高いコースです。また、文芸学部だから理系分野の業界に進むのは難しいと考えられがちですが、本学の経営経済学部で学ぶ学生にとって、将来のキャリアが広がる最も典型的な分野の一つが、実はICT・データサイエンスや企業との現場です。ICT・データサイエンスコースの強化に加え、全学共通のデータサイエンス教育やキャリア教育を通して、情報通信業界で活躍し、就職指導と情報提供を戦略的に進めています。その結果、令和7年3月に卒業した学生のうち、情報通信業界に進む者が35%以上を占め、最も多かったことは、本学の特色の一つです。

三つの柱として位置づけているのが「実学」です。学生の中には、将来進みたい業界がハッキリしている者も、定数いまます。そのような学生に向けて、ビジネス現場で実践的に学ぶ「8つのチャレンジプロジェクト」を用意しています。学生が興味・関心を持やすい「フューチャー・ビジネス」や「ドクター・ビジネス」(エンタメ・ツーリズム・エンタメ・起業・事業承継)「会計士・税理士」「地域創生」「公務員」の8業界を対象に、実際の現場に飛び込んで刺激を受けながら実践的に学べるように工夫しています。

最後の柱は「社会人基礎力」で、社会人・職業人としての一般的な能力やキャリアデザインを学ぶ点が特徴です。この4本柱からなる教育を推進することで、卒業後の自分の成長を支える根幹部分、いわゆる「底力」を身につけた学生を輩出したいと考えています。

「嘉悦学園は本年10月に創立122周年を迎えます。今後の展開をご披露ください。」
本学のルーツは、明治36(1903)年創立の私立女子商業学校までさかのぼります。この122年間の実学教育の伝統を継承しながら、進化・発展させていくことが今後の目標です。ただし、時代の流れのなかで「実学」として求められるものに変化が見受けられるのも事実です。本学の意味での実学は、進歩を一度決めたのな社会で活躍し、高く評価され、卒業後の自分の成長を支えること、つまり「底力」を身につけた学生を輩出したいと考えています。

「就職後も自発的に学ぶ学生を育てたい」と話す森本孝学長

「就職後も自発的に学ぶ学生を育てたい」と話す森本孝学長

「令和5年4月に始動した新カリキュラムの特色や狙いを教えてください。」
ひと昔前に比べて、現代は大学卒業後の進路やキャリア、生き方の選択肢が実に多彩です。そのような時代背景もあってか、興味・関心や将来の進路が、いままで明確ではない学生が増えています。そのため、いまの4年制大学には、学問の教授に止まらず、学生自身が興味・関心を再発見し、社会へ踏み出す力を身につけるよう、大学側の支援がますます求められています。そうした社会の変化や学生の状況を踏まえ、本学では教育の

在り方やカリキュラムの見直しに積極的に取り組んでいます。令和5年4月に始動した新カリキュラムの大きな特徴は、アディティブ・ラーニングで掲げられているように、「社会人・職業人としての自立した成長できる人材」の育成を目的としている点にあります。言い換えるならば、何か一つ「ICT・データサイエンス」「会計・ファイナンス」「ビジネス法務」の4コースに分かれるような学生を育てることを目的にカリキュラムが組み立てられています。

「実務」「実践」「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

4本柱のカリキュラム
成長や挑戦への意欲を重視

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

「実学」の実践「社会人基礎力」の4本柱から構成されているのは、実社会で最も求められる

VOL.97
トピックインタビュー
大幅な志願者増につながった新カリキュラム
嘉悦大学 学長 森本 孝氏

KAETSU UNIVERSITY

2025
6/15 SUN 13:00~16:00
7/13 SUN 13:00~16:00
7/27 SUN 13:00~16:00
8/10 SUN 13:00~16:00
8/24 SUN 13:00~16:00
8/31 SUN 13:00~16:00

受験料(入学検定料)0円
2025(令和7)年度に開催するオープンキャンパスの個別相談に参加して総合型選抜、学校推薦型選抜、高大連携特別選抜のいずれかに出願する場合、入学検定料を免除します。ぜひ生徒にお伝えください。

嘉悦大学 2026(令和8)年度入学者選抜情報
多様な生徒を受け入れる幅広い入試制度

総合型選抜 9/8(月)よりウェブ出願受付 *方式によってウェブ出願受付の開始日が異なります

事前課題方式 専願 資格優遇
自分の考えをまとめることや発表することが好きな方
選考方法
●志望理由書 ●面接 ●口頭試問

書類重視方式 専願 資格優遇 NEW
旅行の計画などをきっちりと進めるのが好きな方
選考方法
●志望理由書 ●小論文

基礎学力方式 併願可 資格優遇 NEW
国語や英語の勉強を頑張ってきた方
選考方法
●志望理由書 ●学力検査(国語または英語)

プレゼン方式特待生・併願 併願可 特待 免除金なしの資格あり 資格優遇
高校の総合学習や探究活動を受験に活かしたい方
選考方法
●志望理由書 ●面接 ●プレゼンテーション

創立120周年記念女子特待生 専願 特待 免除金なしの資格あり 資格優遇
学びを活かして女性として将来社会で活躍したい方
選考方法
●志望理由書 ●面接 ●プレゼンテーション

学校推薦型選抜(指定校) 11/1(土)よりウェブ出願受付
専願 特待 資格優遇
本学が指定した高校の在校生を対象とする推薦型選抜です。
選考方法
●志望理由書 ●面接 ●口頭試問 ●推薦書・調査書

高大連携特別選抜
1期は9/8(月)より、2期は11/1(土)よりウェブ出願受付
専願 特待 資格優遇
高大連携の協定校の方向けの選抜です。
選考方法
●志望理由書 ●面接
*本学の高大連携制度もお問い合わせください。

お問い合わせ
〒187-8578 東京都小平市花小金井南町2-8-4
☎ 0120-970-800 (キャリアデザインセンター)
URL https://www.kaetsu.ac.jp/